＊＊＊＊＊「日本長寿社会」（三世代 青少年＋中年＋高年 現役型社会）を推進する＊＊＊

月刊 丈風 じょうふう

＊＊＊発行・丈風の会 堀内正範＊＊＊ 趣意指針：老中八策
http://jojin.jp mhori888@ybb.ne.jp 「老中八策」20150101＋

＊＊３７＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊「人生９０年（６５＋２５年）時代」の情報誌＊

2015 年 5 月号 春山如笑 6 日・立夏 ２１日・小満

高齢者（3300 万人）が「歴史をつくる」とき

国民の４人にひとり、３３００万人に達したわが国の高齢者が保持している知識・技術・資産を活かして達成するのが、オールジャパンの「日本長寿社会」（成長＋成熟＋円熟社会）。高齢者の活動が見えないでオールエイジズの未来社会はありえない。

６５歳以上は３３００万人、割合は２６％に

６５歳以上人口表

◎人口推計 団塊の世代（昭和 22･23･24 年生まれ） ６４８万人が高齢者に

総理府統計局 2014 年 10 月 1 日現在 4・17 右は６５歳以上年齢別・男女別人口表

高齢社会活動の先行的事例

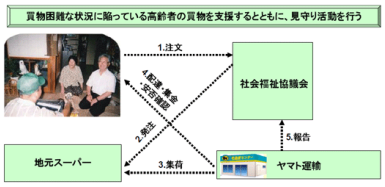
◎内閣府「未来都市」構想

「未来都市構想」は「環境未来都市」と「環境モデル都市」がセット。現在「環境未来都市」はそのうち６都市が被災地から、５都市が被災地以外から選ばれている。右は富山ライトレール（LRT）。高齢者の利用が増加。 先行事例内閣府

◎ＲＩＳＴＥＸ 「コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン」

高齢社会の重要な課題を３年間で広くカバーできるように、平成２２年から３年間、毎年公募し、１５プロジェクトを選考し進行中。領域担当の秋山弘子東大高齢社会総合研究機構特任教授の「リソースセンター構想」も議論に。 先行事例ＲＩＳＴＥＸ

◎プラチナ大賞 プラチナ大賞運営委員会（プラチナ構想ネットワーク 会長は小宮山宏 元東大総長）



「プラチナ社会」は、日本が先進国として直面する課題の解決と新たな可能性の創造によりもたらされる社会。第２回（平成２６年）大賞はヤマトホールディングス 「まごころ宅急便」 先行事例プラチナ大賞

新地域支援構想 高齢者参加の地域協議体（会）から地方再生は始まる

◎構想「新地域支援構想」新地域支援構想会議 ニュース 20140620 構想 0620

「生活支援コーディネーターと協議体」「助け合い活動創出ブック」 活動創出ブック

◎活動 内閣府フォーラム「あたたかく助け合う地域社会へ」」 講演 20140729

高連協総会あいさつ ５・１ 堀田力さわやか福祉財団会長 代表あいさつ

****

◎対策大綱「高齢社会対策大綱」が改定されて２年８か月 対策大綱全 2012・09a

◎論考『丈人力のススメ 未踏の「人生９０年」を踏破する』その一 出版元募集中 丈人力その一稿

◎web「月刊丈風（じょうふう）」：毎月末に公開。 前月号まで ◎編集月旦 編集月旦 2015 年５月号

発行・丈風の会 堀内正範 朝日新聞社社友（元『知恵蔵』編集長） tel & fax 0475-42-5673
〒 299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 9340-8